

通勤するセキセイインコ チェリーちゃん

チェリーちゃん(多分メス・セキセイインコ・1歳)

越知オートサービスの事務所で過ごすセキセイインコのチェリーちゃん。毎日、家族と一緒に出勤し、仕事が終わると一緒に家へ帰るのが日課です。

性格は寂しがり屋で、外で作業する家族を見つけると、よく呼びかけています。インコ用のおもちゃには興味なく、紙をくしゃくしゃにしたものがお気に入り。

そんな看板娘のチェリーちゃんは、まだ自分の名前しか喋れません。受付嬢を目指して「いらっしやいませ」を練習中です。



越知支所管内より

最盛期に向けて奮闘中！ 目指すは2倍、挑戦は続く

田村 聖さん(29歳)

佐川町で40アールのハウスでニラを栽培している聖さんは、ニラ農家の父を手伝ったことがきっかけで就農し、今年で6年目になります。

現在の悩みの種は、3月から5月への最盛期の人手不足で、作業員の確保が課題となっているそう。今後は「まずは今の規模で地盤を固め、いずれは規模を2倍に拡大したい」と目標を掲げます。

趣味のキャンプはしばらく行けていないそうですが、「今年は久しぶりに自然の中でのんびり過ごしたい」と話してくれました。



斗賀野市支所管内より

仁淀川 地区から こんにちは

吾川支所管内仁淀より



栽培50年 仁淀と共に歩んだ日々

谷脇 秀美さん(78歳)

仁淀川町別枝で、お茶やシキビを夫婦で栽培している秀美さん。栽培歴は50年近くのベテラン農家さんです。

日々、大切にしていることは「夫婦2人が元気であること」。そして、何よりの楽しみは「ひ孫ちゃんの成長」だそうです。

最近では、2月に行われた秋葉祭りの準備に参加し、お守り作りなどにも携わりました。「地域が良くなるように少しでも力になりたい」という言葉には、仁淀川町とともに歩んできた想いが感じられます。

夢を叶えるために 海を渡ってやってきた！

(左) リザル・フェブリアントさん(22歳)
(中) ムハマド・イクロ・ジャファル・シディクさん(26歳)
(右) ムハマド・マウラナ・リキ・ヤクブさん(27歳)

インドネシアから技能実習生として来日した3人。高岡地区の森岡晃司さんのほ場で、アールスメロン、スナップエンドウ、オクラの栽培を学んでいます。好きな食べ物は「ラーメン、寿司、うどん、牛丼、焼き肉！」と口を揃えて教えてくれました。

仕事が休みの時は、市内や春野町にいる仲間たちと体育館で、バドミントンをするのが楽しみだそう。夢を叶えるために、日本で頑張っています！



いいメロンを作りたい！(リザル)

色々な野菜を育てたい！(イクロ)

レストランを作りたい(リキ)

5 組織活動 手作りの本格キムチを学ぶ 北原&エクラ女性部



手作りしたヤンニョム（手前）をハクサイに塗る部員ら

女性部北原支部とエクラ支部は12月9日、土佐市でキムチ作りを行いました。

講師には韓国でキムチ作りを学んだ片岡井久美さんを招き、午前と午後に分かれて約30人の部員が参加しました。

塩漬けしたハクサイの葉の1枚1枚に、キムチの素である「ヤンニョム」を塗り込んでキムチを仕上げました。

出来立てを試食した参加者は「旨味があって美味しい」「熟成後に食べるのが楽しい」などと話しました。

3 スクール 自分だけの器を作ろう 陶芸教室 開催



手捻りに挑戦する参加者ら

ライフスクール佐川会場では1月24日、佐川支所パストラルホールで陶芸教室を開催しました。講師に「もりたうつつ製作所」の森田浩路氏を招き、女性部員を含む9人が参加しました。

手捻りで茶碗や湯呑みを制作し、釉薬は黒、白、黄色、ピンクから選びました。

参加者たちは「久しぶりに粘土を触って楽しかった」「これを機会に陶芸を続けたい」と、思いの感想を述べました。焼き上げた作品は約1ヶ月後に届く予定です。

6 組織活動 市街地の美化に貢献 青壮年部土佐市本部



清掃活動に参加した青壮年部員ら

青壮年部土佐市本部は1月15日、土佐市で清掃活動を行いました。今年で21回目。部員ら35人が参加しました。

部員らは土佐市中心部のパイパス沿いを歩き、路肩や植え込みの中から空き缶、ペットボトルなど約30kgのごみを回収。同青壮年部の事務局である営農経済センターの中山大路さんは「今年は例年より参加者も多く、ゴミもたくさん回収できた。活動を通じて不法投棄の抑制につながりたい」と話しました。

4 活動 各組合員組織と意見交換 地区常勤役員との対話集会を確認



開会に向け挨拶する谷脇担当常務

仁淀川地区は1月21日、佐川支所パストラルホールで「女性部・助けあい組織・青壮年部と地区常勤役員との対話集会」を開催し、各組織代表者・JA役職員ら23人が参加しました。

「職員の人材不足になっているのではないかと、農家へのサービスが低下しているのではないかと」「組合員組織の活性化にJAが考えていることを具体的に示してほしい」など各組織からの意見・要望に対し、意見交換を行いました。

Monthly Topics できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



土佐文旦の収穫体験をする高橋奏さん④と参加した小学生

1 営農 温室「土佐文旦」贈答に 出荷始まる

高知県立高知国際中学校の生徒である小松白さん、高橋奏さん、宮崎真優さん（中学3年生）は土佐文旦の収穫体験イベントを企画し、12月27日に開催しました。

同校では生徒たちがボランティア活動を行う「SA（サービスアクシヨン）」を勧めており、「子どもたちに農業を好きになってほしい」という思いから、生徒らは土佐文旦の収穫体験を企画。県中央西農業振興センター、土佐市、JA仁淀川営農経済センターが協力し、実現しました。

土佐市高岡地区にある池望さんのほ場で行われ、9人の親子が参加しました。参加者は「山の斜面で収穫するのは大変。おいしい土佐文旦を作ってくれる農家さんに感謝したい」と話しました。

生徒らは「参加者が楽しそうで良かった。農業に興味を持ってもらえたら嬉しい。高校生になっても、農業を支援できるようなボランティア企画を考えたい」と手ごたえを感じていました。



受賞した皆様、おめでとうございます！

2 営農 柑橘品評会 国広亮さん栄冠 土佐市土佐文旦部会

土佐市土佐文旦部会は1月30日、土佐市で第7回JA高知県土佐市地区柑橘果実展示品評会を開きました。

「土佐文旦」38点、不知火4点が出品され、国広亮さんが最優秀賞の高知県知事賞を受賞しました。

審査員長の高知県中央西農業振興センターの市川拓史所長は、「昨年の少雨や高温で生育を心配したが、平年並みに良好」と評価しました。その他の入賞者は次の通りです。

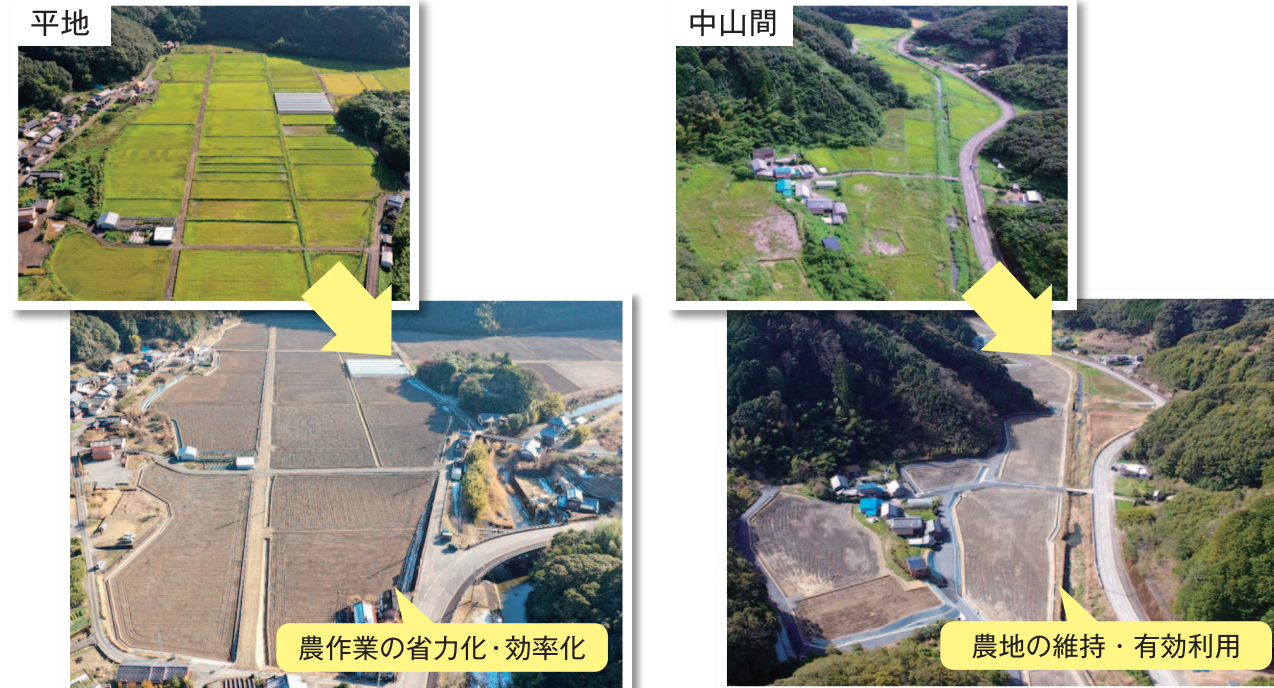
高知県農業協同組合長賞Ⅱ森澤純秀▽高知県中央青果市場社長賞Ⅱ池佐智▽高知丸果中央青果社長賞Ⅱ廣瀬菜緒▽高知青果市場社長賞Ⅱ宮地秀顕▽土佐中央青果卸売社長賞Ⅱ高橋直土▽土佐市長賞Ⅱ桜木計夫Ⅱ土佐市市議会議長賞Ⅱ松岡良輔▽中央西農業振興センター所長賞Ⅱ玉木竜造▽とさのさと賞Ⅱ青木一典▽アグリコレット賞Ⅱ森田修平▽高知県農業協同組合地区常務賞Ⅱ三宮一浩▽高知県果樹研究協議会長賞Ⅱ池明美▽土佐市土佐文旦部会長賞Ⅱ青木秀成

中央西農業振興センターからのお知らせ

ほ場整備をして地域の農業を守りませんか (農家負担なしの事業の紹介)

ほ場整備とは、農地の大区画化や、道路・水路を整備することで生産性の向上を図るものです。整備後は、担い手へ集積を進めることで、農地を守り、持続可能な地域農業を実現できます。

ほ場整備のイメージ



以下は、「農家負担なし」の事業ですが、それぞれの事業要件を満たす必要があります。

地域計画で守るべき農地として選定された、まとまった農地を整備する場合⇒農地中間管理機構関連農地整備事業

- 1) 受益面積が10ha以上（中山間地域5ha以上）であること。
- 2) 各団地は、1ha以上のまとまった農地（中山間地域0.5ha以上）であること。
- 3) 整備する全ての農地を15年以上、農地中間管理機構へ貸すこと（農地中間管理権の設定では、**相続人全員の同意が必要**）。
- 4) 事業完了後5年以内に、**8割以上の農地を担い手に集積**（貸す）すること。
- 5) 事業完了後5年以内に、区域全体で2割以上の収益性が高まること（米から野菜に転換）。

地域計画で守るべき農地として選定された区域内で、迅速な整備が必要な場合⇒県営農地耕作条件改善事業

- 1) 受益面積が施設園芸の場合0.3ha以上、露地園芸の場合0.5ha以上であること。
- 2) 地域計画に位置付けられた担い手を支援するもの（**新規就農や産地の維持・発展につながるもの**）。
- 3) 整備後は、認定新規就農者や認定農業者などの担い手に整備した全ての農地を集積すること。
- 4) 整備する農地を、施設園芸（20年以上）、露地園芸（5年以上）農地中間管理機構へ貸すこと。

詳細は、中央西農業振興センター総務企画課までお問い合わせください。(TEL.088-852-7266)

えいのう～



図1 良い苗の選び方

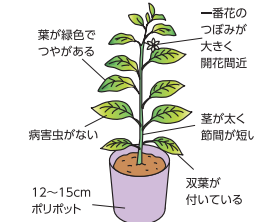


図2 畑の準備

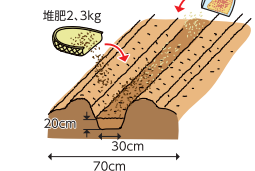


図3 植え付け

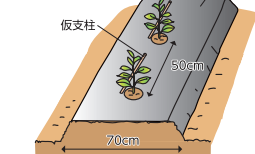
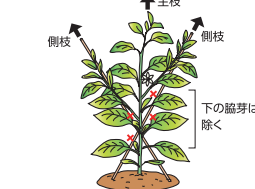


図4 整枝・誘引



栽培カレンダー(ピーマン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
冷涼地								
中間地								
暖地								

▲ 植え付け — 生育 — 収穫

「良い苗の選び方」 良い苗は、①本葉8〜10枚で、双葉が付いている②茎が太く節間が短くしつかりしている③葉が緑色でつやがある④一番花のつぼみが付いている⑤病害虫のないもの、です(図1)。

「畑の準備」 植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて土とよく混ぜておきます。1条植えの場合は1週間前に、

「良い苗の選び方」 良い苗は、①本葉8〜10枚で、双葉が付いている②茎が太く節間が短くしつかりしている③葉が緑色でつやがある④一番花のつぼみが付いている⑤病害虫のないもの、です(図1)。

「畑の準備」 植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて土とよく混ぜておきます。1条植えの場合は1週間前に、

幅70cm程度の栽培床を作り、中央に幅30cm、深さ20cmの溝を掘り溝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%程度)200gと堆肥2、3kgを施しておきます(図2)。

「植え付け」 晩霜の恐れがなくなった後、株間50cm程度で植え付けます。あらかじめ黒のポリフィルムでマルチをし、地温を高めておきます(図3)。

「整枝・誘引」 植え付けと同時に仮支柱を斜めに挿し、株を支えます。一番花が着果すると、脇芽が伸びてくるので、一番花のすぐ下から出る勢いの良い2本の側枝を残し、他は取り除き3本仕立てにします。そして、一番花より下の脇芽は早めに摘み取ります(図4)。なお、一番花は着果負担があるため、開花中に摘花します。その後、主枝または側枝に沿って1m以上の支柱2、3本を交差させて誘引・固定します。

「追肥・かん水」 収穫が始まる頃から、マルチフィルムの裾をめくり、1平方m当たり(約4株分)化成肥料50g程度を株元にまき、土寄せします。

その後、半月置きに畝の裾に同量を収穫中休みなく与えます。根張りが浅く、乾燥に弱いので夏場は毎日かん水しましょう。

「剪定(せんてい)」 盛夏になると、枝が込み合い、葉が茂って果実への日光が透らなくなってしまう。そこで、この頃に重なる枝を剪定します。

「病害虫防除」 アブラムシにはマラソン乳剤、アデオン乳剤などの登録農薬で防除します。

「収穫」 開花後15〜20日、30cm程度のつやのある若い果実を収穫します。

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

園芸研究家●成松次郎

ピーマン 整枝、追肥、かん水、剪定で長期収穫

糸寒天とささみ、マイタケのお吸い物

風味豊かでほっこり

＜材料＞(4人分)・鶏ささみ…60g・マイタケ…40g・ミツバ…3〜4本
・エコープ糸寒天…4g・エコープこめ油…大さじ1
【だし汁】・水…400cc・塩…小さじ2/3・しょうゆ…小さじ1・片栗粉…適量
・エコープかつおだし…大さじ1

＜作り方＞

- ①鶏ささみは筋を取り、縦半分に切る。さらに一口大のそぎ切りにし、塩少々とエコープこめ油をふり、片栗粉を薄くまぶす。
- ②マイタケは小房に分け、ミツバは1cmに刻む。
- ③鍋にだし汁を入れ煮立てば、鶏ささみを一切れずつ入れ、弱火で煮る。
- ④鶏ささみの色が変わればエコープ糸寒天とマイタケを加えてひと煮立ちさせ、塩、しょうゆで味を整えて器によい、ミツバを散らす。

ためしてみよう!!
イチオシ商品

エコープ
かつおだし・
糸寒天



購買・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱いがない場合もございます。ご了承ください)



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

若い高校生の作った食品！
おいしそうですね。これからも頑張ってください。

（伊野支所管内・Oさん75歳）

高校生の力、若い人の力って凄いですね。地域資源を使って商品開発って魅力的です。おいしそうな商品ばかりで食べてみたいです。

（土佐市支所管内・Iさん66歳）

地元食材を使った高校生の挑戦。応援したいです。

（土佐市支所管内・Oさん52歳）

高校生たちの挑戦から生まれた食品、本当に魅力的ですよ。彼らの情熱が詰まった商品を通じて、地域の魅力がさらに広がることを期待しています。

「幡多農高」「佐川高」「山田高」「大方高」それぞれの高校生の創意工夫で地域、地元を輝かしている特集を見て、こちらも幸せになった。

（伊野支所管内・Yさん76歳）

後継者が減少する中、若い人の活動（高校生）にエネルギーをもらいます。

（戸波支所管内・Yさん71歳）

母校であり、息子の通っている高校の生徒の活躍、地域活性のために、若い子の意見を取り入れ、マネージメントしている様子が素晴らしいとおもいます。

（土佐市支所管内・Tさん41歳）

高校生たちの地域活性化の取り組み、見ていて元気をもらいます。特に若い世代のエネルギーは、これからの希望を感じさせてくれます。母校や息子さんの学校の活躍が地域に活力を与えていて素晴らしいですね。今後の成長が楽しみです。

地区トピックスの「佐川産の和紅茶をPR 高知萬屋書店にて」の見出しが私の目に留まりました。昔になったけど茶の盛んな頃、私は紅茶が好きな事もあって、紅茶作りのチラシを見て作った頃がありました。上手ではないけど煮出して飲むと私なりの紅茶でした。消毒なしの綺麗な緑の茶葉での紅茶に懐かしく思い出してしまいました。

（吾川支所管内仁淀・Tさん74歳）

▼紅茶作りに挑戦されていた頃の思い出、とても素敵ですね。手作りの紅茶は、きつと格別な味わいだったのではないのでしょうか。煮出した紅茶の香りを想像すると、手作りならではの楽しさが伝わってきます。

昨年は猛暑や害虫で不作だった我が家の小さな家庭菜園。自然との戦いが今年も始まります。自然の力は大きいですが、人間の力も大きいことを証明したいです。

（伊野支所管内・Sさん78歳）

▼昨年の猛暑や害虫との戦い、大変だったことと思います。自然の力は確かに大きいですが、人間の知恵と努力も負けていません。今年の家庭菜園が豊作になるよう、応援しています！

チクカツ（土長地区）の「うまいもん祭」多くの団体が出している自慢のグルメ！にぎわい、笑顔やおいしいものの香りがいっぱい。次回も行こうと思いました。

（土佐市支所管内・Hさん80歳）

▼「うまいもん祭」おいしそうな香りを想像するだけでおなか为空になります。次回はぜひ足を運んで、自慢のグルメを堪能してみてください。

三山さんの活躍が嬉しいですね。

（佐川支所管内・Uさん76歳）

三山さん、地元出身の方の活躍はとっても嬉しいですね。

（佐川支所管内・Uさん62歳）

三山ひろしのおぐりの応援歌、楽しいです！うちにも来て欲しいなあ！

（土佐市支所管内・Tさん46歳）

三山ひろしさんが県の特産品の収穫や料理を味わってもらい、身近に感じました。放送を楽しみにしています。

（土佐市支所管内・Nさん70歳）

▼三山さんの活躍、地元出身の方が県の特産品を紹介してくれることは本当に嬉しいですね。身近に感じられる内容に、放送が楽しみです！

ハイブリッドスターチスはじめて見ました。上品な青紫です。花屋さんで見つけたら買いたいと思います。

（土佐市支所管内・Kさん67歳）

今月の花、ハイブリッドスターチスのアレンジとても素敵でした。

（越知支所管内・Tさん54歳）

ハイブリッドスターチス、涼しげな青紫色が素敵です。うちの栽培してる花に合わせたいと頭の中でアレンジを楽しんでいます。

（土佐市支所管内・Mさん56歳）

▼ハイブリッドスターチスの青紫色、ほんとうに上品で素敵ですよ。お花屋さんで見かけた際には、ぜひ手に取ってみてください。ご自宅で栽培されている花とのアレンジもきっと素敵なお仕上がりになるでしょう！実現したら、ぜひ教えてください。

切り干しダイコンの佃煮、早速作ってみました。おいしく出来ました！

（土佐市支所管内・Mさん72歳）

家庭菜園で採れた大根で早速「切り干しダイコンの佃煮」を作りました。

（伊野支所管内・Iさん83歳）

外食すると出費がかさむので、自宅での夕食が多くなりました。「こうぐり」さんで紹介していた、うちんくの台所で掲載されているレシピ等を参考にさせていただきます。料理の勉強をしています。今後とも、よろしく願います。

（伊野支所管内・Iさん69歳）

▼切り干しダイコンの佃煮、家庭菜園で育てた大根を使って作ったなんて、まさに「うちんくの台所」ですね！おいしくできたというお話、こちらまで嬉しくなります。外食も楽しいですが、やっぱり自分で作った料理が一番ですよ！「うちんくの台所」のレシピを参考にしたいだけだから光栄です。これからも食欲をそそるレシピをお届けできるよう頑張りますので、どうぞお楽しみに！

いつも楽しみに届くのを待っています。この二冊に沢山の情報、沢山の頑張り等が盛り込まれているのでいつも楽しく読ませてもらっています。ありがとございます。

（土佐市支所管内・Iさん69歳）

▼楽しみにしていただけ、心から嬉しく思います。皆さんの頑張りや地域の素晴らしい取り組みをお届けすることができ、私も毎号やりがいを感じています。これからも、皆さんの声や日々の活動が反映された内容をお届けしていきます。引き続きお楽しみいただけたら嬉しいです。今後ともよろしくお願いいたします！

今月の川柳

ネコと外 一緒にごろり 日向ぼっこ

（土佐市支所管内・Uさん15歳）